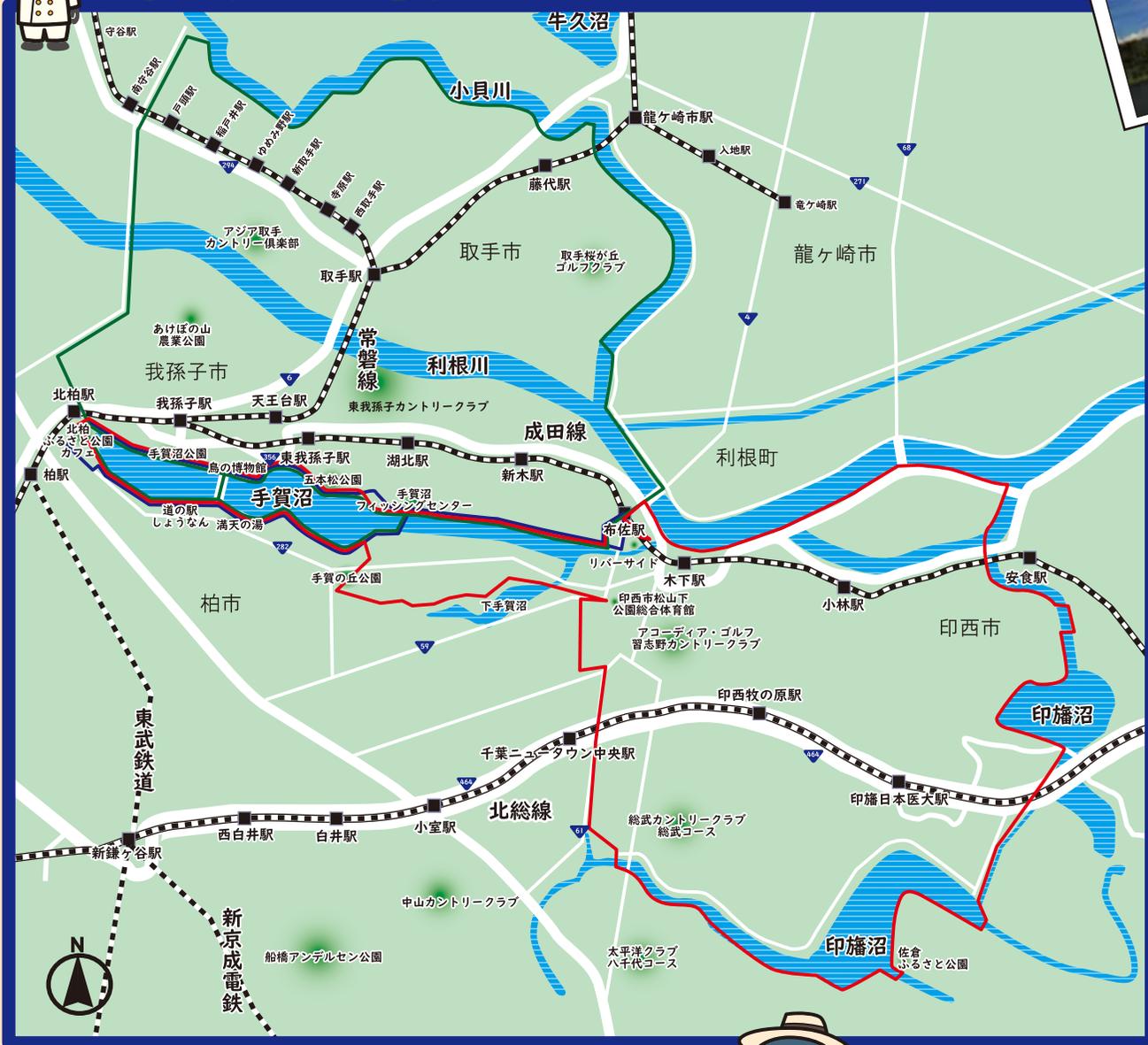




特別企画 B.B.BASE手賀沼で行く 手賀沼～印旛沼ツインレイクサイクリング!!



上級コース → **86km**
手賀沼～印旛沼ツインレイクコース
(我孫子市・印西市・栄町・佐倉市)
布佐駅スタート、布佐駅戻り

中級コース → **50km**
手賀沼～小貝川コース
(我孫子市・取手市・守谷市)
布佐駅スタート、布佐駅戻り

初級コース → **30km**
手賀沼一周コース
(我孫子市・柏市)
布佐駅スタート、布佐駅戻り

成田線開業120周年記念
B.B.BASE
BOSO BICYCLE BASE

※掲載されている情報は2021年9月現在のものです。
変更になる場合がございますので事前にご確認ください。
※写真、イラスト、地図などはすべてイメージです。



2021年10月16日(土)
2021年10月17日(日)



上級コース → 86km

手賀沼～印旛沼ツインレイクコース

布佐駅→利根川（自転車道）→長門川→鎌ヶ谷本埜線→
 印旛沼サイクリングロード→双子公園→佐倉ふるさと広場→
 印旛沼サイクリングロード→新川→県道4号千葉龍ヶ崎線→
 県道61号船橋印西線→県道189号→松山下公園→
 県道282号→カンナ街道→手賀の丘公園→手賀沼自転車道→
 満天の湯→道の駅しょうなん→北柏ふるさと公園→
 手賀沼公園→手賀沼遊歩道→我孫子市水の館（農産物直売所、米舞亭）→
 手賀沼フィッシングセンター→手賀川→布佐駅



86kmの上級コースでは、県内で一番の面積を誇る印旛沼のサイクリングロードを走りながら、広大な印旛沼の自然を堪能してください。また、印旛水路沿いのサイクリングロードでは、1966年にナウマン像が発掘され、国立科学博物館に所蔵されています。手賀沼周辺には、大正時代に白樺派の柳宗悦、志賀直哉、武者小路実篤が暮らしていました。彼らは、手賀沼に集まり夢を語り合い、多くの作品を我孫子で創作しました。今でも彼らの夢を育んだ景色が数多く残されていますので、ぜひ大正ロマンの面影をサイクリングで探索してみませんか。

中級コース → 50km

手賀沼～小貝川コース

布佐駅→栄橋（利根川）→小貝川（自転車道）→新大利根橋→
 北柏ふるさと公園→

- ・南側コース→道の駅しょうなん、満天の湯→手賀大橋
- ・北側コース→手賀沼公園→手賀沼遊歩道→
 我孫子市水の館（農産物直売所、米舞亭）

手賀沼フィッシングセンター→手賀川→布佐駅



50kmの中級コースでは、小貝川の河口より上流に向けて走っていると、右手には標高877mの筑波山を望みながら、流れるような流線形の川沿いのコースを楽しみながらサイクリングをお楽しみください。小貝川の途中には、関東三大堰のひとつである岡堰が設けられており、また、川の上流には福岡堰があり、下流部分の用水として貯水量275万tを誇る用水源となっています。手賀沼周辺には、大正時代に、白樺派の柳宗悦、志賀直哉、武者小路実篤が暮らしていました。彼らは、手賀沼に集まり夢を語り合い、多くの作品を我孫子で創作しました。今でも彼らの夢を育んだ景色が数多く残されていますので、ぜひ大正ロマンの面影をサイクリングで探索してみませんか。

初級コース → 30km

手賀沼一周コース

布佐駅→手賀川→手賀沼フィッシングセンター→満天の湯→
 道の駅しょうなん→北柏ふるさと公園→手賀沼公園→
 手賀沼遊歩道→我孫子市水の館（農産物直売所、米舞亭）→
 手賀沼フィッシングセンター→手賀川→布佐駅



30kmの初級コースでは、手賀沼周辺には大正時代に白樺派の柳宗悦、志賀直哉、武者小路実篤が暮らしていました。彼らは、手賀沼に集まり夢を語り合い、多くの作品を我孫子で創作しました。今でも彼らの夢を育んだ景色が数多く残されていますので、ぜひ大正ロマンの面影をサイクリングで探索してみませんか。また、手賀沼の南側には自転車道が整備されており、北側には遊歩道が整備されていますので、沼の景色を眺めながらサイクリングが楽しめます。